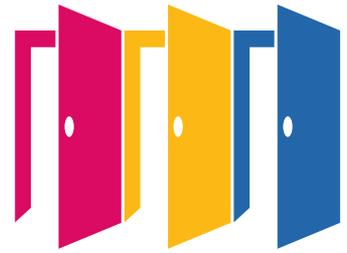




37 創立：1984.7.10 / 証認：1984.8.6
国際ロータリー第2660地区

大阪鶴見ロータリークラブ会報

事務所：〒534-0026 大阪市都島区網島町9番10号 太閤園内
電話：06-6357-8171 ファックス：06-6357-8011
例会日：毎週火曜日 12時30分 / 例会場：太閤園
会長：濃添敬造 / 幹事：吉羽潤司 / SAA：中村浩一
電子メール：rcosatrm@cf.mbn.or.jp
ホームページ：http://rc-osaka-tsurumi.jp/



ロータリーは機会の扉を開く

本日の例会

〈第1707回〉 2021年4月13 (火) 本年度第31回

卓話

クラブフォーラム(社会奉仕部門)

担当：広瀬社会奉仕委員長

●ロータリーソング
我らの生業

●ランチタイムミュージック

次回の例会

4月20日(火)

次回卓話

クラブフォーラム(特別事業部門)

担当：大草特別事業委員長

前回の報告

会長インフォメーション

PRESIDENT INFORMATION

会長：濃添 敬造

リアクションのスタイル

やっと例会の再開にこぎつけたと思ったのもつかの間、かなり強烈な第4波の襲来が予見される状況となっております。会員・ご家族の安全を最優先に例会の是非を含め安全対策を最大限考慮していきたいと考えております。来週以降の例会についてはこの後の理事会で議論いただきたいと思っています。

さて今回は、ソーシャルディスタンスで 人々のコミュニケーションのスタイルが変化し、とまどいも多い昨今です。

実際に人々が集まる、スポーツや音楽などのイベントでも観客は飛沫感染予防から声をあげられず、拍手によるリアクションで、アスリートや演者に 気持ちを伝えなければいけません。

しかし拍手というリアクション方法は、ごくあたりまえのことですが、日本人は、いつの時代からこの習慣をみにつけたのでしょうか？実は江戸時代までは、歌舞伎や相撲をみても、日本人は拍手をしていなかったそうです。そんなリア

クション方法は知らなかったらしいのです。

何か感動する事柄に反応として拍手するようになったのは、明治になって、西欧文化が入ってきてからのことなのだそうです。

きっとそれまでは、「たまや〜!」とか、「よっ! なかむらや〜!」とか、掛け声がリアクションの主流だったのでしょう。最近では子供たちが感動すると、「Yeah!」と、欧米風のリアクションが普通になってきましたが、これも実に歴史は浅く1970年代後半から1980年代にかけて、しだいにポピュラーになってきたといえます。

リアクションのパターンは、目新しい何かやるのは気恥ずかしく感じられるものですが、しだいに普通の事やイベントのマナー、エチケットに変化します。

ポストコロナでは、人々のリアクションはどう変化していくのでしょうか？

日本人はとかく感情を表に出さないとされていますが、リアクションの豊かさは感情交流を豊かにしていくので、声を出せないときでも、しっかり心が伝わる文化を育てたいものですね。

母子の健康月間

大阪鶴見ロータリークラブテーマ「Regrowth(再び成長する)の機会を!」

幹事報告

幹事：吉羽 潤司

4月6日に開催された理事会につき下記の通り報告いたします。

■例会開催につき下記の通りに決定されました。

- ・大阪府コロナ信号が黄色の場合
- ・スクール形式にての例会を開催いたします。
- ・リモート参加会員がストレス無く参加頂けるように、特に音声面のオンライン品質を向上させるべく、機材面での充実を図ります。
- ・大阪府コロナ信号が赤色の場合
- ・リモート例会を開催いたします。
- ・この例会方式は、会長、幹事、SAAも皆、太閤園ではない場所から各々がリモート参加する方式です。
- ・この方式は、今まで行った事はありませんが、コロナ禍の新しい例会形式として挑戦いたします。
- ・今年度の社会奉仕部門クラブフォーラム(4/13)のテーマを「恵まれない子供世帯の支援を考える」ことが承認されました。
- ・今年度の特別事業部門クラブフォーラム(4/20)のテーマを「他クラブとの合流についての意見交換」とすることが承認されました。
- ・会計報告が行われました。

😊 NIKONIKO箱 😊

¥24,000.- 累計 ¥252,000.-

- 広瀬 会員 久しぶりに例会に来れました。
みんな元気そうで良かったです。
- 稲垣 会員 皆さま、ごぶさたしています。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。
- 源 会 員 コロナ、まだまだ先がみえませんが1日も早く日常が戻ることを願います。
- 濃添 会員 4月1回目の例会を何とか開催することが出来ました。来週以降は別途検討させていただきます。本日はありがとうございます。
- 大草 会員 藤田ガバナー補佐・森本ガバナー補佐エレクトようこそいらっしゃいました。
- 田中(信)会員 久しぶりの例会。皆さんお元気で何よりです。まだまだ納まりそうにないコロナですが気をつけて頑張りましょう。

山崎 会員 藤田ガバナー補佐・森本ガバナー補佐エレクト、ようこそお越しいただきました。よろしくご指導のほどお願い申し上げます。

大阪鶴見RC国際交流基金

¥20,000.- 累計 ¥34,000.-

稲垣 会員 皆さま、頑張ってください。

水口 会員 次年度も作文コンクール、よろしくお願いいたします。

国際交流基金運営委員会報告

委員長：水口 敦司

先達で開催しました第27回留学生による日本語作文コンクール表彰式の内容が山崎会員のご手配により、2660地区サイトの活動報告として掲載されました。皆様にご覧いただきたくご報告いたします。

https://www.ri2660.gr.jp/c_report2020/archives/20210330_3507/



例会の様子

出席報告 4月6日【1706回】

会員数	29名	ビジター	0名
(内出席規定免除)	11名	ゲスト	0名
出席会員	18名中 10名	出席総数	18名
(内オンライン参加)	0名	前々回	11/17 M/U 1名
出席免除会員	11名中 8名	修正出席率	80.77%
(内オンライン参加)	1名		
出席率	18/26 69.23%		

大阪鶴見RC訪問

藤田ガバナー補佐



1. ロータリーデーについて

コロナ感染拡大により全IMを対象に中止をしたことお詫び申し上げます。

IM第3組は皆さんからいただいたクラブ紹介の写真を、ホストクラブの大東RCがナレーションを付けてDVDに編集してくれましたので、クラブの例会やクラブ協議会などで活用頂き、他のクラブの活動をヒントにして頂ければと思います。

2. 地区研修会およびセミナーのオンライン開催について

ジョンヒューコRI事務総長から2021/2/8に通達があり、RIとして対面の会合はしない、そのための交通費も支給しないとの内容でした。2660地区としては、簡GはRIの役員であるので、地区の行事はオンラインおよびWebによるセミナーを主体として開催する方向としました。クラブにおきましては、十分なコロナ対策を実施した上で状況に応じて対応頂ければ良いとの考えで連絡をさせて頂きました。

地区のPETS/地区研修協議会(2021/3/13)もオンラインでの開催としましたが、内容を地区HPに掲載しており全会員が視聴できますので是非ともご活用ください。会場に集合することが良いと思いますがオンライン研修の良さを活用して頂きたいと思います。

3. ガバナー補佐候補選定について

IM第3組のガバナー補佐ノミニーの選出について、今年度は現時点で候補が選出されていません。

立候補制に移行した初年度の2018年度から立候補者が出ていない状況が5年間続いています。

立候補制を進めることに問題は無いのですが、立候補者が出ない場合は候補者が不在になることは当然のことです、このような立候補者が居ないときの運用を決めておく

必要があります。

このため、IM第3組では会長幹事皆様の力をお借りして、2021/2/8, 2/22-24-25, 3/12, 4/5 に会長幹事会を開催し今後の方向を検討しました。結果、新しい輪番制を設定して担当年度のクラブからガバナー補佐候補を立候補者として選定頂いて会長幹事会で推薦をすることとしました。また周年行事と重なることやその他妥当な理由がある場合は、ガバナー補佐も入って後続の数クラブと担当年度を調整する柔軟な方法を決議頂きました。

今年度選考予定のガバナー補佐候補については、担当クラブからの要望を受けて、地区のガバナー補佐選考委員会にて候補者を選定し、会長幹事会にて承認を頂けるようにしたいと考えています。

また担当年度ではないクラブから立候補者が出た場合については、新しい輪番制を基本としてどのような制度にするか、次年度以降も検討することとしました。

4. ロータリー希望の扉プロジェクトの紹介

ロータリーデーが中止となりましたが、次年度に繋がる活動を皆さんと共有したいと考えて、6名のガバナー補佐から簡ガバナーに対し「ロータリー希望の扉プロジェクト」を提案しました。

このプロジェクトの内容およびチラシを各クラブにお送りしました。骨子は3つあって、まず「第一の扉」としてコロナ関係についてお二人の講演者に講演頂き、今後の奉仕活動のありかたを考えて頂こうと考えています。

次に「第2の扉」としてコロナ禍において、貧困に合っている子供たちや青少年および留学生を対象に、支援する奉仕活動をクラブの皆様と考えて頂こうというものです。

そして「第3の扉」として、上記奉仕活動を他のクラブの皆さんと情報を共有して今後の活動の参考にして頂くために、新しく設定する地区のホームページにアップして頂き、次年度以降もこの活動を進めて頂ければと考えています。

希望の扉プロジェクトの奉仕活動は強制ではありません。また今からだとあと3か月しかありませんので、奉仕活動については皆さんのクラブでの今までの活動で趣旨に沿った内容のものがあれば、それをHPにアップして頂くことでも結構です。また講演会は無料ですので是非オンラインで視聴下さい。何かあればガバナー補佐までお聞きください

5. Q&A

Q:コロナ禍において例会をどのようにするのか地区の考え方を聞きたい。

A:例会開催については他のクラブでも同じ事をお聞きし、皆さんいろいろと悩まれて開催是非の検討をされて

(4ページに続く)

(3ページより)

います。このような状況ですが、地区から具体的に例会開催の是非を決めてしまうと、全クラブ一律になってしまうことと、先のジョンヒューコRI事務総長の通達にありますように、今年度は対面での会合については一切開催できない状態になってしまいます。地区としては通達を順守しますが、各クラブにおかれましては、地域性や考え方・例会場の設備も異なりますので、十分なコロナ対策をとった上で、会場で集まるのかオンライン併用のハイブリッドにするのか、会合によってはオンラインのみで開催するのかを、コロナの感染状況を見て決めて頂ければと思います。

6. 大阪鶴見RCの例会場所の変更

貴クラブの例会状が変わることをお聞きしました。拠点が変わることは大変なことだと思いますが、

新しい場所に移ると新しい出会いもあり新しい気づきもあると思いますので、新しい例会場で皆様とお会いできることを楽しみにしております。

7. 最後に

私の任期はあと3か月ありますが、今までの皆様のご支援に感謝するとともに、次年度についても森本ガバナー補佐へのご支援をよろしくお願い申し上げ卓話とさせていただきます。

本日のロータリーソング

我らの生業

我等の^{なりわい}生業さまざまなれど
 集^{つど}いて^{ほか}図る心は一つ
 求^むむるところは平和親睦^{ひつび}
 力^{つと}むるところは向上奉仕
 おゝロータリアン 我等の集い



ロータリークラブは
**新型コロナウイルスの
 感染予防を徹底します！**

いまは誰が新型コロナウイルスに感染してもおかしくない状況です。
 ロータリアンとして節度のある行動を心掛け、全員で対応しましょう。
今一度、感染予防対策を確認してください。



万が一、感染してしまっても、悪いのはウイルスです。ロータリアンは互いを思いやりサポートしましょう。